

第64回 沖縄県中学校体操・新体操競技大会要項

- 1 主 催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会
- 2 共 催 沖縄市教育委員会
- 3 後 援 沖縄県市町村教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財) 沖縄県スポーツ協会
沖縄県体操協会
- 4 期 日 令和6年7月6日(土)～7月7日(日)
- 5 日 程 令和6年7月6日(土) セッティング 9:00～
監督会議 11:00～
開 始 式 11:30～
競技開始 12:00(新体操団体演技)
7月7日(日) 公式練習 9:00
競技開始 11:00(新体操個人演技・競技男女自由演技)
閉 会 式 15:00(予定)
- 6 会 場 『沖縄県総合運動公園体育館メインアリーナ』
- 7 申 込 締 切 日 令和6年6月19日(水) (各地区メ切日)
- 8 申 込 方 法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
- 9 参 加 資 格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチーム・個人とする。
但し、地区大会が開催されない地区は、当該中学校の校長が許可し、地区中体連会長の推薦を得たチーム・個人とする。
(2)選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督等は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で地区・県に登録された者とする。
(3)中学校における引率者の特例
大会の引率に関する特例については、「沖縄県中学校体育大会引率細則」による。なお、詳しくは、沖縄県中学校体育連盟ホームページ「県中学校体育大会引率細則」を参照のこと。
(4)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できるチームであること。
(5)沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。
(6)拠点校部活動や地域クラブ活動の参加資格の詳細については、沖縄県中学校体育大会開催基準「特別規程」による。
- 10 参 加 制 限 (1)団体はオープン参加とする。
(2)団体参加はAチームとし、オブザーバー参加も認める。
(3)個人参加は体操は制限なし、新体操は各地区1位～8位とする。
各地区の個人参加が8名に満たない場合は、他地区で補充することができる(地区大会を参考に専門部で決定する)。
- 11 参 加 料 参加選手一人につき800円とする。申込みと同時に納入すること
- 12 競 技 形 式 チーム対抗とし、団体・個人・種目別選手権に分けて競技する。

- 13 競技規則 2023年度（公財）日本体操協会の競技規則および審判規定に準ずる。
- 14 競技方法 [体操競技]
- (1)自由演技
 男子：2022年版中学校男子適用規則（U-15）とする。
 女子：「2022～2024日本体操協会採点規則 変更規則Ⅰ」及び情報1号とする。
- 1 団体選手権
 ・あん馬・段違い平行棒を除く、3種目の合計。同点の場合は、（公財）日本体操協会設定の順位方法により決定する。
 個人の場合は男子4種目の自由演技の合計点により、女子4種目の自由演技の合計点により順位を決定する。（個人総合選手権とも兼ねる）
- 2 個人選手権
 ・4種目の自由演技の合計点により順位を決定する。
- 3 種目別選手権
 ・各種目の自由演技の得点により順位を決定する。
- [新体操]
- 男子 1チーム6名で自由演技を行う。（団体・徒手）
 個人は、ロープ・クラブの2種目の合計とする。
- 女子 1チーム5名で自由演技を行う。手具はフープ(5)
 個人は、フープ・リボンの2種目の合計とする。
- 1 女子：「2022-2024年新体操女子採点規則」とする。
 2 男子：「2022年度版日本体操協会採点規則」とする。
 中学校男子適用規則[2019年度改訂・2020年2月改訂を含む]及び
 2019年8月九州新体操男子申し合わせ事項に準じて行う。
- 3 男子は、チーム得点と同点の場合は、構成の上位チームを上位とし、実施構成共に同点の場合は、同順位とする。
 女子は、団体競技同点の場合は、審判全員の採点による得点の合計が高いチームを上位とする。個人競技同点の場合は、審判全員の採点による2手具の得点の合計が高い選手を上位とする。それでも同点の場合は、2手具のうち1手具において最高得点を得た選手を選出する。
- 4 伴奏音楽はCD・USB（MP3フォーマット形式）を用いること。
 本会場には伴奏用音響機器を本部が準備する。（男子は伴奏曲なしでも可）
- 15 選手交代・変更 (1)団体競技出場者に限り、補欠登録選手との交代が認められる。交代の申込みは監督会議で確認し、監督会議後に所定の用紙で届け出る。
 (2)選手変更の申告は所定の用紙に必要事項を記入し、監督会議で提出する。
- 16 組合せ 演技順、チーム組合せは本部(専門部)抽選とする。
- 17 表彰 (1)団体の優勝チームに優勝旗・賞状、第2位・第3位チームに賞状を授与する。（団体の表彰対象はAチームのみとする）
 (2)個人総合第3位、種目別第3位まで賞状を授与する。
- 18 その他 (1)体操競技は優勝・準優勝チーム、個人男女各4名(優勝・準優勝チーム除く)新体操は優勝・準優勝チーム、個人男女各2名に九州中学校体育大会への出場資格を与える。ただし、体操競技の団体出場チームがない場合は、個人選手を最大8名追加することが出来る。
 (2)体操・新体操はユニホームに学校・チームマークをつける。
 (3cm×3cm以上とし、ウエストラインより上とする。)
 (3)体操競技においては、競技会場(応援席等)からのスマートフォンやタブレット等での撮影は禁止する。新体操においては、全ての機器において撮影を禁止する。（但し、開・閉会式を除く）
 (4)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。
 (5)本大会に関わる全ての者の感染症対策については、沖縄県中学校体育連盟の「感染症等に関わる対応について」に従うこと。